

新型コロナウイルスに負けるな!

【一区と二～六区に分けての分散登校の様子】4月16日～



【午前授業(給食あり)の様子】5月18日～



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業が4月9日から実施されました。その間、家庭学習課題の提供や支援、子どもの居場所の確保が難しい児童の学校受け入れを行ってきました。感染リスクが高まる3つの条件(密閉・密集・密接)を避けるため、地区ごとの分散登校とし、収束の状況に伴って登校日や時間を増やしながら対応してきました。5月18日からは、全学年ともに午前授業を行い、給食を実施しました。給食準備や後片付けでの混雑回避や同一方向を向いての会食など新しい学校生活様式を踏まえた指導を行っています。また、40人学級である3年生は、可能な範囲で2教室に分けて授業を行ったり、スペースの広い図工室などの特別教室を有効に活用したりして3密の状況を可能な限り回避できるように工夫しています。さらに、保護者の方との二者面談を実施することができ、不安や心配なことなど、相談や確認することができました。6月1日からは、通常通りの日課となりました。感染予防に最大限配慮したうえで、段階的に学校教育活動を再開し、児童が学ぶことができる環境を作っていくことができました。地域や保護者の皆様のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

【通常学校再開】6月1日～

新しい1年生を迎え、縦割り班活動がスタートしました。1班9名から10名で24班の編成になります。6年生を班長とし、清掃活動に取り組んでいます。どの班も一生懸命です。



4年生が緑の少年団の活動を引き継ぎ、花壇に新しい花苗を植えました。毎朝の水かけも担当し、きれいな花壇づくりに頑張っています。

百姓寺子屋さんのご指導を受けて、今年度も5年生が田植えを行うことができました。マスクを着け、感染防止を図っての作業でしたが、段取り良く短時間で行うことができました。今後の生長が楽しみです。



学校の畑を使って、1年生はサツマイモを2年生はジャガイモを植えました。また、プランターには1年生は朝顔、2年生はミニトマト、3年生はホウセンカを育てています。毎朝、どっこ水をかけながら、生長の様子を観察しています。



安全教室

6月4日と5日の二日間に分け、村山警察署と県警の方々を講師に招いて学年ごとに安全教室を実施しました。低学年は、不審者対応の訓練について、中学年は、ゲーム機の通信機能によるネット被害について、高学年は、SNSの利便性と危険性についてそれぞれ専門的な立場から山形県で起きた事件なども紹介してもらいながら学習しました。



いか…ついていかないの…車にのらない
お…大声を出す
す…すぐ逃げる
し…知らせる

